



ひゅーまんらいつ

第123号 平成22(2010)年

第36回米子市人権・同和教育研究集会

本研究集会は、「みんなで差別をなくし、幸せな社会を実現しよう」をテーマに、部落差別をはじめあらゆる差別の解消を目的に開催され、今年で36回目を迎えます。私たちを取り巻く社会環境は、日々大きく変化しています。こうした状況の中で、この研究集会でのさまざまな発表、意見交換などを通じて、人権問題と自分との関わりについて認識を深め、自分は何をすべきかを考え行動し、差別のない社会を一日も早く実現しましょう。

- 期日 2011(平成23)年1月27日(木)
- 会場 全体会：米子コンベンションセンター(多目的ホール)
分科会：米子コンベンションセンター会議室
- 日程 米子市文化ホール研修室など



9:00	9:20	9:45	10:20	10:30	12:00	13:20	16:30
受付	全体会	意見発表	休憩	記念講演	昼食(移動)	分科会	

今年は、小学生・地区協の意見発表です

江嶋修作さん
(解放社会学研究所所長)
「人権は世界の常識」

人権標語

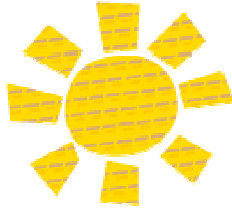


この研究集会では、米子市内の小・中学生による人権標語が展示されます。人権についての関心を高め、人権感覚を育むことを目的に作成されました。日常の生活の中での人権の大切さ、いのちの大切さ、思いやりの心など、はっと気づかされる力作ばかりです。ぜひご覧ください。

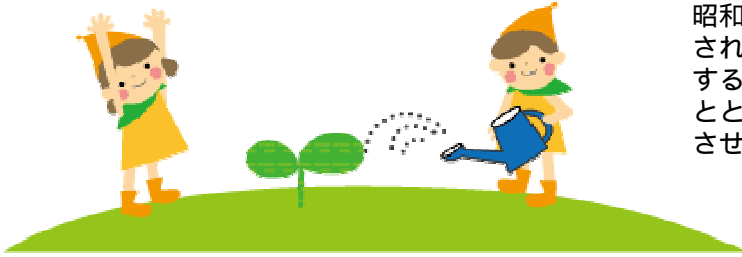
「人権標語」は、3月4日～14日まで、米子市児童文化センターでも展示を予定しています。

「人権の花運動」パネル展

みんなで築こう 人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～



- 日時 12月17日(金)～21日(火) 8:30～17:15
- 場所 米子市役所本庁舎 市民ホール



この運動は、おもに小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されています。その内容は、配布された花の種子、球根などを、児童が協力しながら育成することを通して、協力、感謝することの大切さを学ぶとともに、情操を豊にし、やさしい思いやりの心を体得させ人権思想をはぐくむことを目的としたものです。

米子市内では4小学校(五千石・成実・伯仙・福米西)のみなさんが育てています。

平成22年度人権協働ネットワーク「ミニシンポジウム」実施事業

『見えにくい障害を知って欲しい』

日 時：2011(平成23)年1月9日(日) 13:00～16:00

場 所：米子コンベンションセンター 小ホール

講 演：「さまざまな見えにくい障がいを理解する」

原田 豊さん(鳥取県精神保健センター所長)

音楽演奏と仕事場紹介

シンポジウム：「見えにくい障がいを知って欲しい」

主 催：コミュニケーション障がいを知る実行委員会

問合せ先：電話0859-31-5003(山口)

託児・手話通訳があります

伝言板

年末年始の休館日のお知らせ

今年一年、人権情報センターをご利用いただきありがとうございました。
来年も引き続きよろしく申し上げます。

休館日：12月29日(水)～1月3日(月)

返却の本・ビデオは、市役所第2庁舎玄関前の『おかえりBOX』に入れてください。

